

泉の自治だより

題字は県会議員 岡田 慎先生

№. 34

発行所 泉自治区連合会
発行責任者 連 区 長
事務局 (泉公民館内)
土岐市 泉町中竈町
TEL. 55-3653
編集委員長 甲川清治

土岐市民憲章
一、自然を愛し、美しい土岐市をつくりましょう。
一、きまわりを守り、明るい土岐市をつくりましょう。
一、健康で働き、豊かな土岐市をつくりましょう。
一、教養を高め、伸びゆく土岐市をつくりましょう。
一、力を合わせ、住みよい土岐市をつくりましょう。

土岐市の将来を託す

泉町の市議会議員の方々からのメッセージ

議員の役割と使命



研究学園都市対策特別委員会委員長
文教経済常任委員
議会運営委員
和田 全弘

わが国は、今、大きな転換期にあります。個性豊かな生活を求め、多様化しつつある国民の価値観、透明・公正な政治・行政を希求する国民世論・大幅な体質改善を求められる経済・社会構造、依然として深刻な東京一極集中構造と国土利用のアンバランス等を背景として、わが国社会のあらゆる局面に生起しつつある変革への潮流と冷戦構造の終結に伴う新たな秩序の構築に向けた国際情勢の変化は、わが国社会に對し大きな変革を迫っています。

このような時代の大きな転換期において、予算編成権・執行権を市議会は持たないといった制約のあるなかで、泉町在住議員として、為し得る重要なことは、土岐市合併前の、旧泉町時代より残された市有地の利用(利用・処分金については泉町議員で市有地管理委員会が構成され同意が必要及び市有地処分金(特財)の活用に適切に対応することにあります。

市(町)民のための限られた資源であるとともに、生活及び生産に通じる諸活動の共通の基盤であり、土地利用は、公共の福祉を優先させ、自然環境の保全を図りつつ、地域の自然的、社会的、経済的及び文化的条件に配慮して健康で文化的な生活環境の確保と土地の均衡ある発展を図ることが必要であります。

第四次土岐市総合計画の発案にあたって



文教経済常任委員
研究学園都市対策特別委員
梶間登志夫

九月の市議会議員選挙には皆さまの温かいご支援を賜り四期目の議席をいただくことが出来ました。心から感謝致しますと共に、この四年間常に初心を忘れず全力で取り組んでまいります。

地方議会の抱える課題は幅広く、また奥深いものが多くありますが、議員は、議会本来の責務であるチェック機能を十分に果たすのみならず、ドブ板議員から脱却し、グローバルな視野を磨き、政策の研修、市民の声に常に敏感で市民の代表であるとの自覚のもと、清深さに裏打ちされた倫理をわきまえるべきだと思ふ。議員の資質云々が、やかましくいわれているが、天の声として真剣に受け止めるべきだろう。

過日A紙の社説に「町の中にもっと『がっちり』のタイトルが目につきました。その中を一部紹介すると、「がっちり」という少し響きの硬い言葉が、自治体の高令者福祉行政で聞かれるようになった。「合築」と書く。高令者のための施設を、町の中心部にある小中学校や保育所、公営住宅と一緒に建てようという動きだ。まだ数は少なく、先駆的な自治体取り組み始めた段階だが、こうした動きの広がりを期待したい。秋田市は市営保育所にデイサービスセンターを合築して、10月に開所した。バスで高令者を送迎し、健康チェックや入浴、食事のサービスをして昼の半日を過ごすしてもらう。国が在宅介護の三本柱にあげて推進している施設だ。

このお年寄りほかに比べて元気がなくなった、プラスの効用をいくつも挙げる。という記事で、アも増えた。なによりも、これまでの高令者施設はほとんど市街地から離れた郊外の丘の上であり、要介護の高令者は、地域社会と切り離されて暮らすことが多かった。

一方少子化が進む中で保育所や小、中学校の建物に空きが生まれ、それら施設を活用したり、公営住宅を建てる際に高令者施設と一緒にすれば、要介護高齢者が町の中で暮らす事が出来る。以前から議会で何回も施設の複合化を提言して来たが本市においても、消防本部、陶磁器試験場又保健福祉センターの建築等その兆しが見えて来てうれし。

又、先人の遺産である特財の使途については、後の世代も勘案して慎重に対処すべきであります。

行政はもっと意欲的に合築を進めるべきであり、要介護高令者を、暮らし施設に収容するような福祉はもう終りにしなればならない。高令者は長年暮らしてきた地域社会での生活を望んでおり子供たちの声や若者の元気な動作が高令者を元気づけ、さまざまな世代に囲まれて生き生きと暮らせる社会を目指し第四次総合計画の中で是非実現したい。

数年前から建設省と厚生省の話合いが進み公営住宅と高令者施設の合築が少しずつ出て来た。文部省はこの春、空いた教室を日帰り施設なら活用しても良いという通知を出した。たて割り行政の壁も少しずつ低くなってきた。

生活弱者(障害者)にもっと光を手話でしかコミュニケーションの方法がない障害者の動きを見ていると、心の中の言葉を相手に実に一生懸命伝えよう、分かってもおとうとする、ひたむきな気が伝わってくる、それに加えて目にハンディのある人たちが、見ていると私

のホールは折り畳み式の壁で仕切られている。すき間を通して幼児たちのにぎやかな遊び声や歌がほぼ一日中聞こえる。壁を開いて幼児と高令者が一緒に遊ぶ催しもできる。窓からは、庭で遊ぶ幼児が見える。

要介護高齢者が町の中で暮らす事が出来る。以前から議会で何回も施設の複合化を提言して来たが本市においても、消防本部、陶磁器試験場又保健福祉センターの建築等その兆しが見えて来てうれし。

毎日が新鮮



DO YOUR SHOPPING HERE PLEASURALLY
TOKI SHUFU NO MISE

主婦の店 土岐店グループ

㈱主婦の店土岐店 ㈱サンマート ㈱イー・エス・シー(A.S.C.)

主婦の店

いい人・いい街・いい暮らし

三起屋ファミリーカード会員募集中!!

- ① 5%のご優待割引 (食品は除外) 但し、食品についてもカードの使用はできます。
- ② 特別御優待セールへご案内
- ③ 惠那映ランド・土岐グランドポウル・多治見大映入場券特別割引

くわしくは
1F・3F
サービス
コーナーへ



三起屋百貨店

土岐市泉町久尻42-11
TEL 0572-55-5011

この度の市議会議員選挙の際には、泉町の皆様方より多大なるご支援を賜わりまして誠に有難うございます。「泉の自治だより」の御紙面をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。

さて皆さん、皆さんの住んでいるこの泉町は、皆さんにとって、住みやすい街でしょうか、それとも住みにくい街でしょうか。「住めば都」という諺がありますように、人は、仮にそこが多少不便であっても、長年住み馴

自分達の街だから

市民厚生委員長
委員会委員長



矢島 成剛

れたら健康者の何倍ものパワーを発揮して毎日の生活をしておられる。そのひたむきさに習う点が多々あると思う昨今である。

今回視察障害者を対象に歩行訓練講習会が、本市で初めて開かれ予想以上の出席者でたのしく行なわれた。県でたった一人の歩行訓練士の指導であつたが地元職員が一人も出て居なかつた事が淋しい。又、昨年からの点字講習も開かれており、目が不自由だと閉じこもりがちになってしまふ、この人々を力一ぱい応援がしたい。

それには特に交通問題においてであります。国道19号線などの騒音、排気ガスは生活環境を悪化させております。(国道近くの家では一日ふとんと干しておくと排気ガスで黒くなつてしまいます)また、朝夕の車の渋滞や交通事故を見るにつけ、泉町の道路整備の遅れを感じざるを得ません。特に早急に解決しなければならぬのは、久尻地内の県道の拡幅整備と、国道21号線インター南の交差点の改良であります。(この二ヶ所については既に一部が改良済みですので、あとは地権者の方々の了解待ちというところです)その他にも、全体的には何も問題はないようにみえても、個々の事例をとら上げて調べてみますと、まだまだ改善せねばならぬ問題が、泉町には山積しております。教育・福祉関係では、当事者に

それは特に交通問題においてであります。国道19号線などの騒音、排気ガスは生活環境を悪化させております。(国道近くの家では一日ふとんと干しておくと排気ガスで黒くなつてしまいます)また、朝夕の車の渋滞や交通事故を見るにつけ、泉町の道路整備の遅れを感じざるを得ません。特に早急に解決しなければならぬのは、久尻地内の県道の拡幅整備と、国道21号線インター南の交差点の改良であります。(この二ヶ所については既に一部が改良済みですので、あとは地権者の方々の了解待ちというところです)その他にも、全体的には何も問題はないようにみえても、個々の事例をとら上げて調べてみますと、まだまだ改善せねばならぬ問題が、泉町には山積しております。教育・福祉関係では、当事者に

なると、そこに愛着も生まれて、そこに一番住みよい所と思うようになるものだと思います。大方の皆さんは、この泉町を、充分でないにしても、まあ住みやすい街かなと思つておられると思つてます。

私も、この泉町で生まれ育ち、これまで、この街がそれ程住みにくい所だとは思つていなかったのですが、近頃は、昔と比べて、何だかだんだんと住みにくくなつて来ているような気がしてなりません。

それは特に交通問題においてであります。国道19号線などの騒音、排気ガスは生活環境を悪化させております。(国道近くの家では一日ふとんと干しておくと排気ガスで黒くなつてしまいます)また、朝夕の車の渋滞や交通事故を見るにつけ、泉町の道路整備の遅れを感じざるを得ません。特に早急に解決しなければならぬのは、久尻地内の県道の拡幅整備と、国道21号線インター南の交差点の改良であります。(この二ヶ所については既に一部が改良済みですので、あとは地権者の方々の了解待ちというところです)その他にも、全体的には何も問題はないようにみえても、個々の事例をとら上げて調べてみますと、まだまだ改善せねばならぬ問題が、泉町には山積しております。教育・福祉関係では、当事者に

今年には選挙の年、皆様には大変お世話さまになりました。誠にありがとうございます。改めて、厚く御礼申し上げます。

泉町の新議員団長ということで、また一層、責任も感じております。

いよいよ二十一世紀も間近かになってきており社会の大変化が予想されます。重要な視点は、「情報化社会」であること、「超高

どうするか変化と危機の時代

企画総務常任委員
議会運営委員



佐々木武彦

せておくだけでは駄目です。住民の方から積極的に働きかけることが必要であります。

最後に、一つの例を紹介させていただきます。現在、定林寺地区の若者の有志が、定林寺川の橋の修景を地元らしい陶磁器のオブジェで飾ろうと、ボランティアで製作をしていますが、来年3月には完成しますが、こういう小さな事の積み重ねが、街づくりにとつて大切だと思います。

さああなたも、泉町の街づくりを考えましょう。泉町は、自分達の街だから。

「情報化社会」での、地域産業の発展策、新産業政策、三市一町の合併問題や教育のあり方。「超高合化社会」での地域の助け合いシステムの充実、老人保健施設の早期建設や健康づくりなど。

「身近な住民福祉」では、地域の福祉センターの充実や生きがい作り。

切望されている延長保育や乳児保育など特別保育の充実も急がれます。

市営の公園墓地(二ヶ所)の早期建設。

課題は山積みです、その実現を目指す訳ですが、しかし、その根本には経済の問題が横たわっていることに注目する必要があります。

このまま行つて、例えば十年後に陶磁器産業はどうなつていふと考えられますでしょうか。(もはや、従来の製造業的なものは、中国をはじめとする東南アジア各国が中心になるでしょう。日本は人口も減少。超高合化。豊かになつてしまつた国民意識、労働時間の減少、などの中で、「高度情報化社会」に適合する産業が中心になると思われませんが、果たしてどれだけの企業や地場産業が授下されますようお願い申し上げます。

私は二期目の抱負とし

「令化社会」であること、「身近な住民福祉」が重視される時代であることだと思ひます。

地方分権、首都機能移転問題、リニア新幹線問題、東海環状自動車道など、近い将来、この地方に大きな影響を与える問題がめぐる押しです。

加えて、超深地層研究所問題など将来にわたつての問題なども出てきております。

将来への不安を残すようなものが研究学園都市構想の一環としてはどうか、市民に充分な説明、理解を求めるオープンな行政の方向が時代の要請であると考へます。

泉町の第二公民館の建設(八年度設計、九年度建設の目処)など。また、既存の施設の有効活用の要望もふえてきました。(例えば、セラトピアなどを児童館や福祉センターがわりに活用できるようにするなど)加えて、泉町に「支所」等を設置し、住民票などを簡単な窓口業務は近くで済ませられるようにしてほしいとの要望も大きくなつてまいりました。

また、地域の集会所(クラブ)の建設補助金の見直しも必要でしょう。(土岐市四三〇万円、多治見市八〇〇万円、瑞浪市五〇〇万円)

例え、今ある学校や施設などの有効活用、行政の効率改善とか議員数削減(これには三市一町の合併が効果大)なども課題になつてくるでしょう。

変化と危機の時代。真剣な勉強と行動が切望されていると思ひます。

皆様のご支援のおかげで再選をさせていただきました。心より御礼申し上げます。

本当にあつたという間の一年四年間でしたが、私にとつては、全てが勉強の四年間でもありました。

豊かになつてしまつた国民意識、労働時間の減少、などの中で、「高度情報化社会」に適合する産業が中心になると思われませんが、果たしてどれだけの企業や地場産業が授下されますようお願い申し上げます。

私は二期目の抱負とし

「街づくりと道」

議会運営委員長
副委員長
市民厚生常任委員
委員長



南 孝司

「令化社会」であること、「身近な住民福祉」が重視される時代であることだと思ひます。

地方分権、首都機能移転問題、リニア新幹線問題、東海環状自動車道など、近い将来、この地方に大きな影響を与える問題がめぐる押しです。

加えて、超深地層研究所問題など将来にわたつての問題なども出てきております。

将来への不安を残すようなものが研究学園都市構想の一環としてはどうか、市民に充分な説明、理解を求めるオープンな行政の方向が時代の要請であると考へます。

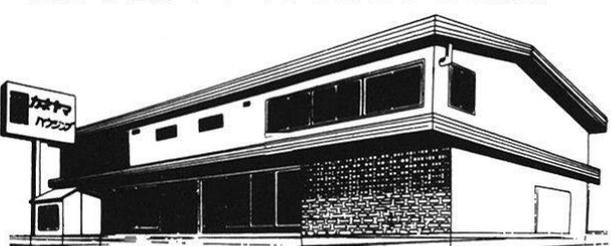
泉町の第二公民館の建設(八年度設計、九年度建設の目処)など。また、既存の施設の有効活用の要望もふえてきました。(例えば、セラトピアなどを児童館や福祉センターがわりに活用できるようにするなど)加えて、泉町に「支所」等を設置し、住民票などを簡単な窓口業務は近くで済ませられるようにしてほしいとの要望も大きくなつてまいりました。

また、地域の集会所(クラブ)の建設補助金の見直しも必要でしょう。(土岐市四三〇万円、多治見市八〇〇万円、瑞浪市五〇〇万円)

例え、今ある学校や施設などの有効活用、行政の効率改善とか議員数削減(これには三市一町の合併が効果大)なども課題になつてくるでしょう。

変化と危機の時代。真剣な勉強と行動が切望されていると思ひます。

豊かな住まいづくりと暮らしをご提案!



カネヤマハウジング

〒509-51 土岐市泉森下町2
TEL (0572)54-3195(代) FAX (0572)54-8451

安心出来るご葬儀を

名陸自認可 霊柩車事業・通産省認可 全葬連加盟店

総合葬祭  **やまと葬祭**

●JR共済組合指定 ●電気通信共済会指定 ●郵政弘済会指定

土岐市泉岩畑町2-59(駅ウラ)

☎(0572) **54-3421**
54-8378
FAX 55-0124

「生活環境の整備されたい潤いのある街づくり」を、最重要課題として取り組みたいと考えています。そのため市民の皆様のご協力をお願いします。

一、交通安全対策と道路網の整備について
私達の生活道路である県道土岐、可児線は、土岐アクアガーデンシティ（一八〇〇戸）の建設計画が、予定どおり進行しますと、十年後には車の洪水で朝、夕のラッシュは、パンク状態となるのが予想されます。現状のまま放置することは、市民に対する政治の怠慢と言われても仕方ありません。

二、駅周辺再開発について
土岐市は平成八年完成を目標に、駅周辺市街地再開発事業を計画してまいりましたが、現在まで全く進展がみられないのは残念でなりません。

また、国道十九号交差点から五斗時地域までの道路拡幅整備は急務の課題であり、加えて学童の交通安全のための歩道整備は、何としても実現しなければなりません。

本来ならば花フエスタまでに整備される筈のものが、何故できなかったのか。県の予算もついたら、行政も努力をした。ところが用地買収ができない。道路は用地買収が完了すれば八〇%完成したのも同然です。泉町連合区からも改善促進の要望が出されております。行政の努力だけでは限界があります。願わくば市民の皆様（計画）賛成だけでなく、各論（用地買収）にも積極的なご協力をいただきますことを、切にお願いする所以であります。

また、元主導による泉道土岐・可児線整備促進期成同盟をつくらせて運動の輪を拡げていきたくて考えておりますので、よろしくお願致します。

（一）地権者の協力が得られない。
（二）パブル崩壊により、ホテル・コンベンション施設への進出企業がない。等が主な理由とされています。

空前の円高は地場産業を直撃しています。不況下だからこそ、市民の夢である潤いのある街づくりのために、駅周辺の再開発はどうしても成功させなければならぬと私は考えます。

どうしても地権者の協力が得られないのなら、除外して見切り発車することも必要でしょうし、いやでも協力しなければならぬようにしむけるのも一つの選択であります。

そして最後に、どうしても駅前が無理なら、発想の転換をして駅北地区の開発を優先させるべきではないでしょうか。何故なら、今や駅前と駅北は、人口においても、交通量においても、その賑わいにおいても、更に活力で

さえ駅北に歩があることは周知のとおりであり、行政と市民の断固たる決断が必要なのではないでしょうか。

唯残念なことに、泉町連合区から出された二十項目に及ぶ重要項目のなかに、駅周辺市街地再開発に関する項目がなかったことも、思えば再開発の難しさの象徴なのかも知れません。

紙面の都合があるとは言え、とりとめのない、二期目の抱負となつてしまいました。街に「水と緑と道」をテーマに、頑張りたいと思います。

私は今まで職業として永年にわたる電気機械というメカニクなものとの関わりななめで、その反動として、人とのふれあいの場を無意識のうち求めてきたのかも知れません。物ごとの全てが、人と人、心と心のふれあいが基本であるという私の信念は、長い間のこうした実践のなかで培われたものだったのだと思っています。

考えてみれば私は人間が大好きなのかも知れません。その事が「全て人は善である」という私の信念につながっているのだと思います。

あの人も、この人も、それぞれの生活のなかでいろいろな意思やしがらみがあって、それぞれの立場で発言したり行動したりしている。結局は血の通った人間同士、みんなでわかり合えるいい人たちだと思うのです。

私は泉町の皆さま方や地域の方々の善意に支えられて、今の私があるのだ、ということを決して忘れることはないでしょう。このことは、これらの私の行動のひとつひとつに、必ず反映されなければならぬし、私の行動がとりもなおさず、ひとつひとつの善意を生かしてゆくことにならなくてはゆくのだと信じているのです。

ところで、議員として二ヶ月足らずという、乏しい経験を経た現時点、地域の課題についての地域議員としての動き方、又、市の将来に向けての市議会議員としてどうすべきか等、新人ならではの視点で少しづつ見えてきているところであります。

今までもそうであったように、これからも多くのの人たちと会い、多くの人たちと言葉を交わしてゆきたいと思っています。

どうぞ、街でお声をかけて下さい、事務所へお出掛け下さい、お気軽にお電話下さい。

では寒さに向う折から皆様方にはくれぐれもお身体にお気をつけてお過ごし下さいますように。

十一月二十日
泉町の皆様へ

私は、市民に身近な市政づくり、地域住民の声が反映する市政づくりへ市民と共に考える市政づくりが、出来ないものかとの思いで、土岐市議会議員選挙に立候補し、皆様方のあたたかい御支援をいただき、市政の場へ参加する事になりました。誠に有難うございました。

私の公約は、「市民と共に考える市政づくり」◎「環境にやさしい、安全なまちづくり」◎「快適な居住空間の実現」◎「街の発展を支える都市基盤整備の強化」です。現在市民の皆様が、期待されている事は「変革」ではないかと思っております。過去の高度成長の時代は、パブルと共に終り、その時代に乗り遅れ、対応出来なかつた土岐市政の泉町に対する姿こそ泉町民は改革を求めたと思っております。土岐市駅前の現状は、地盤沈下が目立ち、土岐市の表玄関としての態をなしていない現状です。周辺では、久尻区・大富区・土岐津地区等に大規模な宅地開発が、計画されているにもかかわらず、道路網の整備充実が遅々として、なされま



（手紙）泉町の皆様へ
企画総務常任委員 金津 保

金津事務所所在地

泉町久尻1471-14
（緑ヶ丘町）
☎55-2349

「抱負」
建設水道常任委員
久米 要次

せん。土岐市駅前周辺再開発事業の推進は、土岐市又泉町として緊急課題であると思っております。一年議員として、まず第一に泉町の身近な生活環境の改善に努力する所存です。

◎泉第二公民館の建設促進
◎泉公民館の施設充実と整備
◎仲森公園の整備
◎泉小学校の改築促進
◎児童館の増設
◎県道土岐可児線の改善促進
◎五斗時バイパスの建設
◎横断歩道の設置（大富北山国道二十一号線「若人の丘」バス停南）
◎信号機の設置（土岐インター出入口）
◎信号機の設置（県道大富定林寺間、国道二十一号線との交差点）
◎国道二十一号線地下道の拡幅
◎国道十九号国道二十一号との交差点の改良
◎JR土岐市駅西階切と進入道路の拡幅
◎JR定林寺土居階切の拡幅
◎都市計画の見直し
◎延長保育の実施
◎シデコブシ群生地の環境保全
◎テレホンクラブ等の撤去

以上泉町連合区が土岐市に対して、要望した事項です。一日も早い実現に向けて努力致したいと思っております。市民と市政とのパイプ役となり、しっかりと信頼関係が

泉町の皆様へ

私は、市民に身近な市政づくり、地域住民の声

政づくり、地域住民の声

が反映する市政づくりへ

市民と共に考える市政

づくりが、出来ないもの

かとの思いで、土岐市

議会議員選挙に立候補

し、皆様方のあたたかい

御支援をいただき、市政

の場へ参加する事になり

ました。誠に有難うござ

いました。

私の公約は、「市民と共

に考える市政づくり」◎

「環境にやさしい、安全

なまちづくり」◎「快適

な居住空間の実現」◎

「街の発展を支える都市

基盤整備の強化」です。

現在市民の皆様が、

期待されている事は「

変革」ではないかと思

っております。過去の

高度成長の時代は、

パブルと共に終り、

その時代に乗り遅れ、

対応出来なかつた土岐

市政の泉町に対する姿

こそ泉町民は改革を

求めたと思っております。

土岐市駅前の現

状は、地盤沈下が目

立ち、土岐市の表

玄関としての態を

なしていない現状

です。周辺では、

久尻区・大富区・

土岐津地区等に

大規模な宅地開

発が、計画されて

いるにもかかわらず、

道路網の整備充

実が遅々として、

なされま

地元の新聞 皆様の中日新聞

チラシで潤う家庭経済
明るい家庭に中日新聞

取扱新聞 中日新聞・中日スポーツ・日本経済新聞
中部経済新聞・証券新聞・工業新聞・英
字新聞 他20種類

土岐市泉郷町3-35

中日新聞平岡新聞舗
TEL 55-2335

三菱石油

鈴木石油株式会社

本社 55-3765
土岐SS 55-2201
インターSS 54-6212
団地SS 55-1078



追伸——町民の皆様は「ビジョン21」と言う団体を存知ですか。郷土の未来を考える地域社会の繁栄と発展を考える人達の集まりです。20歳以上の男女を会員とし、明るい豊かな社会を築き上げるための政治を推進し、社会に奉仕する政治を組織することを希望する人たちが切磋琢磨し、親睦を積み重ねる事を目的としています。21世紀の土岐市を考える素晴らしい人材を求めています。皆様の参加を期待致します。

一、市内一の児童数
泉西小と分離前の本校の児童数は、一七〇〇人を超えていました。そして、分離時にも一〇〇〇人を数えていましたが、その後徐々に減少し、平成三年には七五〇人を下回る事となりました。しかし、また少しずつ増加し、現在は八〇八人となっています。市内の学校の中では一番多くの児童数を有しています。二、学ぶ力をつける授業
今日、情報化、国際化と、社会の変化が著しい中で学校の教育も新しい方向を目指して歩んでいます。三、大切なふれ合い活動
生涯を通して学び続ける子供、今の子供は、昔の子供と違って学年を超えて、大きい子と小さい子が遊ぶことが少なくなっています。本校では、全校の子供たちが、学年の枠を超えてふれ合うことを大切にしています。ふれ合い集会を通して、高学年から低学年まで仲良く遊ぶ姿が見られます。また、掃除も一年生から六年生までを縦割りにしたグループを編成してありますが、大きい子が小さい子の面倒を見ながら一生懸命打ち込んでいます。

来る様な問題でも対応する所存です。

泉小の教育

——こんな取り組みをしています——
校長 伊東 信彦

一、市内一の児童数
泉西小と分離前の本校の児童数は、一七〇〇人を超えていました。そして、分離時にも一〇〇〇人を数えていましたが、その後徐々に減少し、平成三年には七五〇人を下回る事となりました。しかし、また少しずつ増加し、現在は八〇八人となっています。市内の学校の中では一番多くの児童数を有しています。二、学ぶ力をつける授業
今日、情報化、国際化と、社会の変化が著しい中で学校の教育も新しい方向を目指して歩んでいます。三、大切なふれ合い活動
生涯を通して学び続ける子供、今の子供は、昔の子供と違って学年を超えて、大きい子と小さい子が遊ぶことが少なくなっています。本校では、全校の子供たちが、学年の枠を超えてふれ合うことを大切にしています。ふれ合い集会を通して、高学年から低学年まで仲良く遊ぶ姿が見られます。また、掃除も一年生から六年生までを縦割りにしたグループを編成してありますが、大きい子が小さい子の面倒を見ながら一生懸命打ち込んでいます。

泉の歴史シリーズ (26)

明治十四年(一四二四年)三信(三信)戸数一四、小学あり大富学校と称す。本村は古昔土岐頼貞の家と物学者)によって編纂された土岐郡地誌がある。それによれば現在の泉町は当時久尻村、大富村、定林寺、河合村と独立した村であった。久尻村は村内を郷、高田、欠梁、土合、竈の五区に分つとある。(高田地区は昭和九年分離して多治見町に編入された)人口一〇八四四人、高田地区を除いた人口を八〇〇人とする約(一三三)倍)戸数二二〇余、小学は二戸あり、一は横新学校、一は養章学校(高田)と称す。産物は陶磁器にして近時亦砥石を出す。大富村は上組、下組、竈組の三区に分ち、村の西北を久尻と入会とする。人口五四〇人余(現分離した昭和二十九年(四一年前)のことである。土岐市人口変遷表

現在町名	旧村名	明治十四年(一四二四年)	平成六(一九九四年)	倍率
土岐津	土岐口村	一七二〇	一〇四六	六一
下石	下石村	二二五〇	六九四四	五六
妻木	妻木村	一九七〇	七六二六	三九
鶴里	柿野村	一六八〇	一八七八	一一
曾木	曾木村	一一八〇	一一二二	一〇
駄知	駄知村	九四〇	九一五四	九七
肥田	肥田村	一六八〇	八七三三	五二
泉	久尻村、大富村、定林寺村、河合村	二二九〇	三〇六六	五二
合計		二二七〇	六六二八	二九

郷土史同好会(田中 錦夫)

編集後記

九月二十四日の市議会議員改選、少数激戦との前評判で、選挙戦が展開されました。泉町から立候補した七名の方々、当選確実と信じて、刻々と入る得票ニュースに一喜一憂しておりました。皆様方々健闘され、全員当選確実の一報、安堵しました。心からお祝い申し上げます。どうかこの上は、日頃の、ご政見を十分市政に反映され、泉町発展のために、ご努力下さいませ。期待致します。又、安藤正治氏、加藤介氏が十月四日付で任期満了に伴い引退されました。長年、議会内外で泉町のために、ご活躍され、ご苦勞様でした。今号は、議員の方々に、今後四年間、議会を通して、街づくりに対する、抱負等を、述べて頂きました。

さらに、好評の「泉の歴史シリーズ」は、皆さんの知り得なかつた郷土の歴史を、田中鈴夫先生はじめ、土岐市郷土史同好会の協力を得て継続したいと考えております。阪神大震災に始まり、オウム、金融機関事件、等々、波乱な年も暮れようとしております。やがてくる、平成八年が皆様にとって、良き年になります様、お祈り致します。編集委員一同

よって長大! みて長大! かつて長大!

結婚式場

金幣社 久尻神社

ウェディング 延寿

結婚式は是非久尻神社で

土岐市泉町久尻 784 TEL 55-3995

カシヨップ 長大

営業時間 AM 9:30 ~ PM 9:00

土岐市泉神栄町2丁目62 TEL 55-1844